

芦別市内サークル・教室・団体紹介



いろいろな団体やサークルが活発に活動しています。興味のある方は社会教育係にお問い合わせください。

文化・教養・趣味

芦別獅子保存会 下の句かるた愛好会 芦別演劇研究会 芦別市盆栽会 芦別美術協会 北海道写真協会芦別支部 詩吟旭朗会 芦別市短歌連盟 パッチワーク DECO クレイクラフト ナナカマドサークル(手芸) 日本棋院芦別支部(囲碁) フラワーアレンジメント

ボランティア

ザ・F 声のボランティアかりんとう 手話サークルあしべつ ぬくもりの会 芦別更生保護女性会

書道・ペン字

書道教室佳香会 芦別市書道連盟 芦別市ペン字サークル

音 楽

大正琴サークル琴星会 芦別市合唱団体連絡協議会 混声合唱団スターライトコール コスモスコーラス 芦別秀晴会 芦別民謡研睦会 芦別市民吹奏楽団

舞踊・ダンス・おどり

芦別社交ダンス連盟 芦別市民ダンスサークル 芦別スターキッズダンス Max おどり同好会 studio BRIGHT (スタジオブライト) アロハ・ホク 芦別スタジオ

茶道・華道

茶道教室日本礼道小笠原流 芦別市茶道連合会 裏千家 芦別市華道連合会 小原流・池坊

スポーツ・健康

芦別ゲートボール連盟 芦別パークゴルフ協会 芦別市バレーボール連盟 芦別・アニス協会 芦別・バウンドテニス協会 芦別・東京 東京 芦別市卓球協会 芦別市弓道連盟 芦別山岳会 芦別剣道連盟 (芦別剣道スポーツ少4

芦別剣道連盟 (芦別剣道スポーツ少年団) 芦別系道スポーツ少年団 芦別バスケットボールスポーツ少年団 芦別ソフトテニススポーツ少年団 芦別カーレクリエーション協会 ソフトテニスクラブ テニスクラブ テニオンテニスさわやか会 健康・サークル 芦別ストラグビースクール

令和6年度 生涯学習事業スケジュール

4月 青少年センター全体会議 青少年育成連絡協議会総会

5月 全市一斉親子クリーン作戦 森林療法講座(平日)①

6月 森林療法講座(平日)② レッツ チャレンジ!!①

7月 森林療法講座(平日)③ リーダー養成講習会(~8月)

9月 2024あしべつ通学合宿 レッツ チャレンジ!!② 森林療法講座(休日) 10月 レッツ チャレンジ!!③

11月 親子ドッジボール大会 レッツ チャレンジ!!④

12月 親子体験教室

1月 はたちを祝う会 世代交流下の句かるた大会

2月 青少年健全育成市民の集い 吹奏楽合同演奏会

3月 吹奏楽ポップスコンクール

※通年事業~英会話講座・女性大学・高齢者大学 ※開催日程・内容が変更になる場合があります。

楽しく学ぼう各種講座

社会教育係では、日常生活の中にある「趣味・生きがい」に関する学習の機会を提供する「市民講座」を開設しているほか、親子参加型の講座を設け、様々な年代の方にご参加いただいています。

【令和5年度実施講座】

○森林療法講座

森林ウォーキングを通じて、ストレス解消と生活習慣病の予防を図りまじた。ウォーキング前後に血圧とストレス値を測り、旭川医科大学の名誉教授から森林浴による健康効果を教えてもらいました。

○英会話講座

国際交流員オケイン・デミアン氏による英会話講座です。かんたんコース、初級、上級、親子コースがあります。簡単なワークシートなどを通じて市民の皆様に英語を学んでもらいました。

○あしべつネイチャークラブ

芦別市林業振興協議会が主催する事業に教育委員会が共催し、参加者を募って、夏は川遊び、 秋はキノコ狩り、冬は雪道でスノーシューなど、芦別の自然を生かした体験をしました。バードウォッチングやそば打ち体験もあり、毎月の行事なので好きな内容のものだけ参加できます。

○イラスト・アート教室

地域おこし協力隊の岩﨑佳奈美さんから、キャンバスへの空と海の描き方や、 輪切りにした木を使ったネームプレートづくりを教えてもらいました。

○その他~親子体験教室

高齢者大学 女性大学 受講生募集

高齢者大学、女性大学は年間を通した講座で、座学や軽スポーツを行なっています。(高齢者大学は年20回、女性大学は年18回)4月4日から受講申込を受け付けています。詳細は、広報4月号をご覧ください。



お問い合わせ・お申込み **社会教育係 ☎22-3110**まで

芦別市芸術文化交流館 芸術の郷しんじょうは

<u>閉館しました</u>



〜 今までご利用いただき ありがとうございました 〜 □



お子さんの携帯電話・スマートフォンに フィルタリングをかけて有害情報から守りましょう。



生涯学習·社会教育通信

まなびい通信

令和6年3月発行

編集担当

生涯学習課社会教育係お問合わせ

☎22-3110

みんなに身近な社会教育

コロナ禍も収束に向かい、多くのサークルが活動を再開しています。さて、今回は毎年いくつもの発表の場をもつ芦別市民吹奏楽団をご紹介します。ご興味のある方は、お気軽に見学から始めてみませんか?

サークル紹介

8





芦別市民吹奏楽団

芦別市民吹奏楽団は1983年10月に結成され、過去にはカナダシャーロットタウン 親善演奏旅行やコンクール全道大会への数度にわたる出場など、活動歴40年の歴史ある 団体です。現在、団員は35名で、活動は原則週2回の練習のほか、市民会館の大ホール や地域にお邪魔して演奏会をしたり、市内の元気森森まつりや健夏まつり、きらきらフェスタなどのお祭りに呼ばれて演奏を披露する機会があります。

コロナ禍では練習や発表の場がなくなってしまったことが悩みでしたが、今は活動を再 開し、高校生から60代の大人の方まで幅広い年代の方が和気あいあいとした雰囲気で楽 しく練習しています。

ただいま絶賛団員募集中で、お話しを聞いた運営委員の奥原さんによると「大人の方はもちろん、小学生・中学生・高校生の方々も大歓迎です」とのことでした。団費は大人が月1,500円に対して学生さんは月500円と大変お得ですので、おすすめです。楽器が未経験でも、団員の方がやさしく教えてくれますよ。

見学も大歓迎ですので、ご希望の場合は下記の連絡先までお電話ください。

◆活 動:原則每週火曜日·金曜日 午後6時~午後9時

◆会 場:青年センター2階 第4研修室

◆団 費:大人は月額1,500円、学生は月額500円

◆連絡先:運営委員 奥原(%090-8705-6917)



サークル紹介大募集!

あなたのサークルがどのような活動をしているか紹介したり、新規メンバーの募集をしませんか? お問い合わせは社会教育係(電話22-3110)まで!

※紹介文は、年に1回3月に発行する本書の「まなびい通信」に掲載します。

※紹介希望のサークルが多い場合は、次年度の号に回すなどの対応を取らせていただきます。

できることから はじめてみよう!



はや p はや p あさ 早寝 早起き 朝ごはん

社会教育係のおしごと紹介

社会教育係では、市民向けの講座以外にも毎年さまざまな事業を行っています。 ここではその中から、特に大きなものをピックアップしてご紹介します。

通学合宿











「通学合宿」とは、小学校高学年のお子様を対象に、望ましい家庭生活習慣をつけるべく、親元から離れてあしべつ宿泊交流センターで生活をしながら学校に通うものです。令和5年度は、4年ぶりの通学合宿を2泊3日の日程で再開しました。

1日目は夕食をおうちで済ませてから集合し、班分けをしてから、アイスブレイクとして教育委員会職員が用意したクイズとパズルのゲームをしました。2日目の放課後は、宿題の時間です。学校を定年退職された先生や芦別高校の生徒さんから、勉強を教えてもらいました。夕食も、教育委員会主催事業の芦別市地方創生塾から、高校生力フェ担当のメンバーと先生方が芦別高校から駆けつけて下さり、通学合宿の参加者に高校生力フェで提供する予定のメニューを作ってくれました。3日目は東京食堂の店主である佐藤さんに野菜の切り方などを教えてもらいながら、みんなでカレーを作り、保護者の方を招いてみんなで食べました。差し入れでもらったスイカもおいしかったです。最後は通学合宿中の工作の時間でつくったメッセージカードを読み上げて、保護者の方にお渡ししました。親子の良い思い出ができましたね。

合宿中は、決められたお風呂の時間や就寝時間を守ったり、早起きして 芦別市青少年育成連絡協議会の方々とラジオ体操をしたり、しっかり朝ご はんを食べる、宿題をする、役割分担をして料理をする、洗い物をするな ど、健全な生活習慣と学習習慣を身につけられました。おうちでもぜひ実 践を続けていただきたいです。

芦別市地方創生塾

芦別市地方創生塾は、芦別市の地域活動やまちづくりに貢献する人材を育成し、地域の活性化に寄与することを目的として塾長、芦別高校、教育委員会の3者で連携して実施している事業です。令和5年度は、芦別高校2学年の生徒を塾生として、4つの班に分かれました。広報班は、高校生力フェのポスターをデザインしたほか、エプロンを生地からつくり、カフェメニューにちなんだオリジナルイラストの缶バッヂやシールをつくりました。また、他の班を取材して観光協会のFacebookに記事を投稿しています。調査・ページ班は、芦別市の名産品や観光スポットを紹介するパンフレットを作り、高校生力フェ当日にお客さんへ配布しました。加えて、注文してくれたお客さんに対してアンケート調査も行っています。調理・接客班は、高校生力フェでチョコバナナクレープ、牛力ルビクレープ、ちくわ・チーズ・タコをそれぞれ入れたタコ焼き、スムージー、ジャムサイダー、コーヒーをつくり、販売しました。イベント班は、子ども向けに「ラ

高校生の皆さんには、企画やメニューまで自分達で考え、接客を 通じた人々とのふれ合いや、町おこしを体験する機会となりました。 この経験をぜひ今後の地域活動に役立てていただきたいと思います。

グビー障害物タイムアタック」と題したイベントを行なったほか、 景品のあたるガチャガチャでお客さんに楽しんでもらいました。